



1 北区 城東パトロール隊（北区）

地域自主防犯活動活発化促進事業

実施結果報告書

1 団体名	北区城東パトロール隊
2 事業名	住宅対象侵入盗対策事業
3 事業実施 結果	<p>本パトロール隊の活動地域である名古屋市北区城東町は、高齢者が多く居住しており、日頃から自治会活動として戸別訪問などの声かけ活動を行ってきた。</p> <p>今回の事業では、防犯パトロール活動の実施及び防犯カメラの設置等により、地域における犯罪の抑止力を高め、安全・安心なまちづくりを目指して活動を行った。</p> <p>1 防犯パトロールの実施（A事業）</p> <p>（1）パトロール用のベスト、赤色点滅棒などを整備し、夜間の防犯パトロールを開始した。</p> <p>また、子供の見守り活動を始め、普段からの自治会活動や町内での外出においてもベストを積極的に着用することとして、「見える形」での抑止力向上、住民の防犯意識高揚を図った。</p>  <p>ベストを着用してのミーティング</p>  <p>夜間パトロールの様子</p>

(2) パトロール隊の活動については、毎月反省会として隊員相互の意見交換を実施し、効果的な活動ができるよう努めた。

学区連絡協議会から配布される犯罪発生場所などの状況を活動地域と照らし合わせ、類似する場所のいくつかにチェックを入れるなどしながら、効果的なパトロールの実施及び住民の防犯意識啓発に取り組んだ。

2 地域の団体と連携した活動（C事業）

(1) 隣接自治会と連携し、プレート等の掲示による防犯啓発を実施するとともに、挨拶・声かけ運動の呼びかけを行った。

(2) 小学校のPTAと協力し、パトロール活動や挨拶運動を実施した。



挨拶・声かけ運動を呼びかけるプレートの設置
(町内会所有の街路灯等に設置)



ゴミ持ち去り・放火等を防止するための看板を作成

3 防犯カメラの設置による犯罪抑止、効果検証

住宅対象侵入盗や街頭犯罪の抑止を図るため、町の入口にあたり交通量も多い地点に防犯カメラをレンタル設置した。

また、住民の協力を得て、町内の多数の箇所には防犯カメラ設置地区であることをアピールするパネルを掲示し、地域一体で侵入盗を寄せ付けない、許さない姿勢を示した。



防犯カメラ設置地区であることを示すパネル

○防犯カメラは、住民から賛同を得て次の2箇所に設置した。

- ・人通りが多く、地区を東西に横断している道路について、地区の入口となる箇所に1機
- ・大通りへの抜け道として利用されているが、道幅が細く暗いため、住民の目が届きにくい箇所に1機

<p>4 成果と課題 及び今後の 取組み</p>	<p>(1) 事業実施の成果及び課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防犯パトロールを継続して行うことによって、パトロール隊員を始めとした地域住民の防犯意識が高まった。また、パトロール活動や子供の見守り活動を始めとした防犯活動に対して、地域住民からの理解や協力が深まった。 ・防犯カメラの設置には、住民向けの事前説明会でも設置に対して多くの賛同を受け、プレートなどを民家に掲示する事など地域の協力を広く受けることができた。 ・同様に住民の理解を得て、暗い道にセンサーライトを設置するなど、犯罪をさせない地域環境作りを進めることができた。 ・今回の事業により、活動を継続するための基礎になる資材を整備することができた。 ・課題としては、パトロール回数を増やし活発な防犯活動を行うとともに、活動の継続と安定のため、隊員の増員を図る必要がある。 <p>(2) 今後の取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住民の防犯意識が高まりを活かし、つなげていくため、引き続きパトロールを始めとした防犯活動を継続していく。 ・防犯活動や防犯カメラの維持に係る費用について町内会に協力を求め、安定した活動を行っていく。
----------------------------------	--